

(リスクアセスメント) 通行止実施・解除 作業手順書

(チェーンチェック時のIC流出規制及びチェック作業含)

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年11月25日	連絡車、トラック、標識車、大型雪氷車両		ヘルメット、手袋、安全靴、安全チョッキ からまんでーW(黄旗)、しらすだー受信機 レッドホーンW(赤色棒)	規制器材
改訂日					
作成者	桐山				
必要資格等	運転免許(大型、普通、準中型)			作業人員	15 ~ 4名
備考					その他

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が		対策後		参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価	
準備工		作業前ミーティング										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行う	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする	自発光チョッキ球切れ・しらすだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1	
	4	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1	
	6	規制器材の確認	規制器材の不足	2	1	2	規制器材数量(夜間対応)を確認	全員	2	1	2	
	7	車両点検	作業車の積荷、スベアタイヤの落下	2	2	4	車両点検、荷姿チェックを行う	全員	1	2	2	
			LED表示・回転灯不備、輪留め落下	2	2	4	車両点検、動作確認	全員	1	2	2	
移動		現場への移動										
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	余裕ある車間距離、速度規制遵守	運転手、助手	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1	
	3	待機場所にて(雪氷基地・最寄りIC・SAPA等)	待機中のお客さまから苦情	2	1	2	極力、隣の駐車マスにて待機	運転手	1	1	1	
本作業		通行止規制実施(本線)										
	1	管理隊・高速隊の先発後、現場乗込	規制班が先に、現場到着	2	2	4	雪氷本部指示により待機場所から出発	運転手	1	1	1	
	2	管理隊・高速隊の規制にメンテ規制を被せて設置(規制材・標識車)	一般車が追突、標識車誤表示	2	3	6	発炎筒で注意喚起の上、テーパー設置、表示内容確認	全員	2	1	2	
		管理隊・高速隊の規制にメンテ規制を被せて設置(大型雪氷車両等)	一般車が追突、大型雪氷車両誤表示、車両間の間隔が広い ため、一般車通り抜けが発生	2	2	4	表示内容確認、車線閉塞可能な間隔で配置	全員	2	1	2	
	3	メンテ規制設置完了、管理隊・高速隊から引継	雪氷本部へ交代報告を失念	2	1	2	必ず報告	職長	1	1	1	
	4	標識車近傍でテーパー監視	矢印板等規制材に一般車が接触	2	3	6	上流側正対のうえテーパー一部巡回、退避場所確認	監視員	2	1	2	
	5	定期的な規制材確認	矢印板等規制材に一般車が接触	2	3	6	監視員の上流監視のうえ、規制材交換	全員	2	1	2	
		通行止規制解除(本線)										
	6	解除に向けて本部・管理隊・高速隊と現地打合せ	矢印板等規制材に一般車が接触	1	3	3	監視員配置、安全な場所で行打合せ	全員	1	1	1	
	7	規制材間引き(矢板等)	車両積込時に負傷、車両後退中に轢かれる	2	2	4	保護具着用、後退誘導を行う	全員	1	1	1	
	8	本部から解除指示後、撤去開始(規制材・標識車)	規制材回収忘れによる事故原因	1	3	3	回送前に規制材数量再確認	全員	1	1	1	
		本部から解除指示後、撤去開始(大型雪氷車両等)	解除直後の一般車通り抜けによる接触	1	3	3	梯団状態で解除開始、後方確認のうえ縦列回送	全員	1	1	1	
		チェーンチェック(IC敷地内)										
	9	所定位置にチェック要員及び作業看板を配置	OFFランプからの一般車両と接触	2	3	6	チェック場所への的確な誘導	全員	1	1	1	
	10	チェーンチェック作業	タイヤ確認のため車両に接近しすぎて接触、お客様との会話上のトラブル	2	1	2	車両側と離れて目視確認、言葉遣いの注意(必要以上に喋らない、何かあれば本部へ連絡して指示を仰ぐ)	全員	1	1	1	
			チェック後の車両とIC流入車両の接触	2	3	6	定められた誘導員を配置、相互合図の上ONランプへ誘導またはIC流出して一般道へ	全員	1	1	1	
片付け		片付け										
	1	車両の点検・日報記入	次回使用時に故障で使用に堪えない	2	2	4	故障、異常は速やかに本部へ報告・修理依頼	運転手、助手	1	1	1	
	2	洗車	車両から落下	2	3	6	シャワー洗車装置を使用	運転手、助手	1	1	1	

- 【セーフティーバイブル】**
- ・規制編【RE-04】からまんでーW、レッドホーンW
 - ・規制編【RE-05】しらすだー
 - ・規制編【RE-24】矢印板用ウエイト
 - ・規制編【RE-27】監視の位置
 - ・規制編【RE-29】立看板等転倒防止対策